



2020年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月8日

上場会社名 株式会社 SHOEI

上場取引所 東

コード番号 7839 URL <https://www.shoei.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 健一郎

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 宮川 篤行

TEL 03-5688-5160

四半期報告書提出予定日 2020年5月18日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第2四半期の連結業績(2019年10月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第2四半期	8,669	10.6	2,054	21.4	2,037	20.9	1,412	22.2
2019年9月期第2四半期	7,841	6.2	1,692	1.1	1,686	1.7	1,156	3.1

(注) 包括利益 2020年9月期第2四半期 1,439百万円 (26.8%) 2019年9月期第2四半期 1,135百万円 (19.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第2四半期	51.91	
2019年9月期第2四半期	41.99	

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期第2四半期	18,084	13,753	76.0	512.35
2019年9月期	18,252	15,065	82.5	546.99

(参考) 自己資本 2020年9月期第2四半期 13,753百万円 2019年9月期 15,065百万円

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		0.00		106.00	106.00
2020年9月期		0.00			
2020年9月期(予想)				49.00	49.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年9月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,400	4.2	3,870	7.9	3,880	7.2	2,670	9.0	98.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期2Q	26,843,058 株	2019年9月期	27,544,800 株
期末自己株式数	2020年9月期2Q	0 株	2019年9月期	1,742 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期2Q	27,214,096 株	2019年9月期2Q	27,543,183 株

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

(参考)

1. 2020年9月期第2四半期の個別業績(累計)(2019年10月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第2四半期	8,212	10.8	1,725	29.8	3,702	179.8	3,154	244.8
2019年9月期第2四半期	7,411	△4.0	1,329	△22.0	1,323	△21.6	914	△21.7

2. 2020年9月期の個別業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	16,830	2.4	2,930	△6.6	4,930	58.5	4,000	82.3	147.41

(注) 個別業績予想値の当四半期における修正有無 : 無

当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の個別業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(企業結合等関係)	7
(1株当たり情報)	7
(重要な後発事象)	7
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8
4. 補足情報	9
(1) 生産実績	9
(2) 受注実績	9
(3) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(2019年10月1日から2020年3月31日まで)における世界経済は、一部の地域を除き、2月までは概ね堅調に推移しました。日本においても企業業績やインバウンド需要もあり堅調に推移しましたが、2月以降は新型コロナウイルス感染拡大に伴い外出を自粛する動きが広がり、食品・衛生用品等の生活必需品以外の分野では消費にブレーキがかかりました。

高級二輪乗車用ヘルメット市場においては上述の状況と同様に推移しました。即ち、10月～1月は販売が昨年度比増で推移しましたが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、アジアでは2月以降ロックダウン(都市封鎖)や小売店営業制限が始まりました。中国を始めとする東アジアの諸国では最近になって徐々に需要が戻りつつありますが、アセアン諸国ではまだ需要の低迷が続いています。欧米では3月以降新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けておりますが、ドイツ、米国等一部の地域で経済活動再開の動きがあるものの、小売店の本格営業再開は見通せない状況が続いています。

日本市場は、政府より不要不急の外出自粛、その後緊急事態宣言が発せられましたが、二輪用品店を始めとする販売店は完全休業となる場所が少なく、懸念されていたほどの販売落ち込みは今のところ見られませんでした。

当第2四半期連結累計期間における日本、海外を合わせた販売数量は、10月～1月の間に各国代理店から受注した注文が好調であり、又、連結先の欧州子会社の販売が好調であったため、前年同期比6%増加となりました。これは当社が推し進めているお客様のニーズに沿った新モデルの開発・販売、製造部門における徹底したコストダウン及びお客様の安全をサポートするサービスが成功裏に進んだ結果であります。

地域別の分析と致しましては、欧州市場は、主力モデルのNEOTECE2およびGT-Air2が好調であり販売数量は前年同期比6%増加となりました。北米市場は、販売の効率化のため、2代理店から1代理店に集約することと致しましたが、その過程において、もう1社の代理店在庫を継続代理店が引き取りを行ったため同代理店において在庫調整が発生し販売数量は前年同期比23%減少となりました。日本市場は、国内を優先に出荷する方針としたため、販売数量は前年同期比20%増加となりました。アジア市場全体の販売数量は上述の通り高級市場が拡大する中で前年同期比75%増加となりました。特に中国市場はヘルメット規格変更に伴う市場での混乱も収束し前年度後半以降好調が続いており前年同期比353%増加となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は8,669,484千円と、前年同期比827,494千円(10.6%)の増収、為替も想定比若干の円安で推移したこと、子会社販売も好調なことにより営業利益は2,054,977千円と、前年同期比362,512千円(21.4%)の増益となりました。経常利益は2,037,909千円と前年同期比351,849千円(20.9%)の増益となりました。また、税金等調整前四半期純利益は2,037,939千円と前年同期比351,701千円(20.9%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,412,729千円と前年同期比256,230千円(22.2%)の増益となりました。

(販売地域別売上高)

①日本

売上高は2,198,652千円と、前年同期比305,012千円(16.1%)の増収となりました。

②欧州

売上高4,203,517千円と、前年同期比468,952千円(12.6%)の増収となりました。

③北米

売上高は999,777千円と、前年同期比△304,632千円(△23.4%)の減収となりました。

④その他の地域(アジア、オセアニア、南米)

売上高は1,267,536千円と、前年同期比358,161(39.4%)の増収となりました。

当第2四半期連結累計期間の為替相場は、当社売上換算レート：1ドル=109.12円、前年同期比2.71円の円高、1ユーロ=120.60円、前年同期比5.73円の円高、海外子会社換算レート(2019年12月30日)：1ドル=109.56円、前年同期比1.44円の円高、1ユーロ=122.54円、前年同期比4.46円の円高となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

新型コロナウイルスの感染拡大及び各国政府の小売業務への規制に伴い3月以降特に欧米市場において急速な販売低下が発生しており、当社においても少なからず連結業績への影響が予想されます。

現時点において連結業績に与える影響を合理的に算定することが困難であるため、通期の連結業績予想は変更していませんが、今後、合理的な算定が可能となり、修正が必要となった場合には、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,018,639	7,377,139
受取手形及び売掛金	2,233,168	1,728,204
商品及び製品	1,227,427	2,278,223
仕掛品	661,877	831,698
原材料及び貯蔵品	703,465	912,255
為替予約	19,524	—
その他	820,832	845,115
貸倒引当金	△5,726	△5,508
流動資産合計	14,679,209	13,967,128
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,166,936	3,166,874
減価償却累計額	△2,145,319	△2,144,248
建物及び構築物(純額)	1,021,617	1,022,625
機械装置及び運搬具	3,355,870	3,523,278
減価償却累計額	△2,082,628	△2,228,546
機械装置及び運搬具(純額)	1,273,241	1,294,731
工具、器具及び備品	4,537,736	4,653,770
減価償却累計額	△4,235,723	△4,340,149
工具、器具及び備品(純額)	302,013	313,621
土地	211,544	211,544
建設仮勘定	74,824	212,486
使用権資産	—	298,886
有形固定資産合計	2,883,240	3,353,895
無形固定資産		
投資その他の資産	65,696	69,395
繰延税金資産	413,605	485,394
その他	210,363	209,067
投資その他の資産合計	623,969	694,462
固定資産合計	3,572,905	4,117,753
資産合計	18,252,115	18,084,881

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	495,905	1,115,420
未払金	307,291	399,659
未払法人税等	650,191	758,827
賞与引当金	223,200	233,800
その他	563,518	633,444
流動負債合計	2,240,108	3,141,152
固定負債		
役員退職慰労引当金	151,743	127,381
退職給付に係る負債	753,103	767,386
資産除去債務	41,306	41,343
その他	—	254,462
固定負債合計	946,152	1,190,574
負債合計	3,186,260	4,331,727
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,394,778	1,394,778
資本剰余金	391,621	391,621
利益剰余金	13,981,413	12,639,477
自己株式	△1,983	—
株主資本合計	15,765,829	14,425,877
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△511,702	△501,890
退職給付に係る調整累計額	△188,272	△170,833
その他の包括利益累計額合計	△699,975	△672,723
純資産合計	15,065,854	13,753,153
負債純資産合計	18,252,115	18,084,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
売上高	7,841,990	8,669,484
売上原価	4,551,361	4,980,600
売上総利益	3,290,629	3,688,884
販売費及び一般管理費	1,598,164	1,633,907
営業利益	1,692,465	2,054,977
営業外収益		
受取利息	1,065	907
受取保険金	382	278
補助金収入	6,705	8,224
雑収入	4,854	15,616
その他	718	523
営業外収益合計	13,726	25,549
営業外費用		
為替差損	19,841	39,161
債権売却損	33	22
その他	257	3,434
営業外費用合計	20,132	42,617
経常利益	1,686,059	2,037,909
特別利益		
固定資産売却益	178	29
特別利益合計	178	29
税金等調整前四半期純利益	1,686,238	2,037,939
法人税、住民税及び事業税	520,136	699,990
法人税等調整額	9,602	△74,780
法人税等合計	529,739	625,209
四半期純利益	1,156,499	1,412,729
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,156,499	1,412,729

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	1,156,499	1,412,729
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△35,438	9,812
退職給付に係る調整額	14,129	17,439
その他の包括利益合計	△21,309	27,251
四半期包括利益	1,135,189	1,439,981
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,135,189	1,439,981

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年1月17日開催の取締役会において、当社が2020年1月6日に完全子会社化した株式会社太陽を吸収合併し、自己株式350,000株を取得した結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が1,292,900千円増加いたしました。また、2020年3月16日開催の取締役会決議に基づき、2020年3月26日付で、自己株式350,871株の消却を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ1,294,883千円減少し、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が12,639,477千円、自己株式が一千円となっております。

(会計方針の変更)

一部の在外子会社において、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。

これに伴い、借手のリース取引については、原則すべてのリースについて使用権資産およびリース負債を認識するとともに、使用権資産の減価償却費とリース負債に係る支払利息を計上しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における連結貸借対照表は、使用権資産が298,886千円、流動負債のその他が43,692千円、固定負債のその他が254,462千円それぞれ増加しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等(子会社の吸収合併契約)

当社は、2020年1月17日開催の取締役会において、当社が2020年1月6日に完全子会社化した株式会社太陽を吸収合併することを決議し、2020年1月17日付で合併契約を締結し、2020年3月2日付で吸収合併いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

存続会社

名称：株式会社SHOEI(当社)

事業の内容：乗車用ヘルメットの製造販売等

消滅会社

名称：株式会社太陽

事業の内容：有価証券の売買

(2) 企業結合日

2020年3月2日

(3) 企業結合の法的方式

当社を存続会社、株式会社太陽を吸収合併消滅会社とする吸収合併方式

(4) 結合後企業の名称

株式会社SHOEI

(5) 取引の目的を含む取引の概要

当社の完全子会社である株式会社太陽は、資産管理会社であり、その資産の多くの部分が当社株式であることや、当社株式の保有を主たる事業としており、実質的な事業を行っていないことから吸収合併することといたしました。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり四半期純利益	41円99銭	51円91銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益 (千円)	1,156,499	1,412,729
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	1,156,499	1,412,729
普通株式の期中平均株式数(千株)	27,543	27,214

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、2020年2月21日開催の取締役会決議に基づき、2020年4月1日付で株式分割を行っております。

(1) 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2020年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	13,421,529株
株式分割により増加する株式数	13,421,529株
株式分割後の発行済株式総数	26,843,058株
株式分割後の発行可能株式総数	56,000,000株(変更無し)

③ 分割の日程

基準日公告日	2020年3月15日
基準日	2020年3月31日
効力発生日	2020年4月1日

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、当該箇所に記載しております。

(子会社設立)

当社は、2020年4月6日開催の取締役会において、以下の通り子会社を設立することを決議いたしました。

(1) 設立の目的

SHOEIブランドの維持及びお客様の安全をサポートするサービス向上を目的として国内市場に販売子会社を設立するものです。

(2) 設立する子会社の概要

- | | |
|---------|---|
| ① 名称 | 株式会社SHOEI SALES JAPAN |
| ② 所在地 | 東京都台東区台東一丁目31番7号 |
| ③ 事業の内容 | 商品流通、情報流通に関わる市場調査業務及びマーケティング業務、SHOEI社製のヘルメット、付属品、補修部品の販売及びアフターサービスの提供 |
| ④ 資本金 | 5百万円 |
| ⑤ 設立の時期 | 2020年6月(予定) |
| ⑥ 出資比率 | 当社100% |

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を品目別に示すと、次の通りであります。

期別	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	
	金額(千円)	前期比(%)
ヘルメット関連事業		
二輪乗車用ヘルメット	9,077,807	109.9
官需用ヘルメット	39,947	78.3
その他	837,853	135.2
合計	9,955,608	111.5

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を品目別に示すと、次の通りであります。

期別	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)			
	受注金額 (千円)	前期比 (%)	期末受注残高 (千円)	前期比 (%)
ヘルメット関連事業				
二輪乗車用ヘルメット	9,453,652	115.5	5,880,497	129.1
官需用ヘルメット	48,221	83.5	401	70.0
その他	800,557	123.6	288,393	156.1
合計	10,302,430	115.9	6,169,291	130.2

- (注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を品目別に示すと、次の通りであります。

期別	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	
	金額(千円)	前期比(%)
ヘルメット関連事業		
二輪乗車用ヘルメット	7,843,486	110.1
官需用ヘルメット	55,942	81.4
その他	770,056	118.8
合計	8,669,484	110.6

(注) 1 金額には、消費税等は含まれておりません。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
岡田商事(株)	1,010,298	12.9	1,601,025	18.5
HELMET HOUSE INC.	1,000,961	12.8	902,344	10.4

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。